

令和6年度 神奈川県立三ツ境支援学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	神奈川県立三ツ境支援学校 第3回学校運営協議会	
開催日時	令和7年2月17日(月)	
開催場所	神奈川県立三ツ境支援学校 会議室	
出席者	運営協議会委員(本校校長を含む) 9名中 7名出席 2名欠席 本校教職員 10名 (管理職、事務長、総括教諭)	
次回開催予定日	△	
問合せ先	教頭 中谷 元 電話 045-365-3711	
下欄に掲載するもの	議事録	議事概要とした理由
○会議経過	<p>1 開会 (1) 学校長挨拶 (2) 会長挨拶</p> <p>2 議事 (1) 令和6年度学校評価(年間評価)について 【事務局より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○視点1(教育課程・学習指導) <ul style="list-style-type: none"> ・資料「学校評価報告書(年間評価)」視点1に沿って説明 ・アンケート結果としては、昨年度より保護者の評価があがっている。 ・指導案の書式については課題。深い学びについて、今後重点的に取り組みたい。 ○視点2(児童・生徒 指導・支援) <ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントと個別教育計画の連動ができているが、専門職が関わる仕組みが課題。アンケートの該当項目の数値が大きく下がっている。 ・人権教育について、アンケート結果に保護者と教員で差があるため、差を埋めていく必要がある。 ○視点3(進路指導・支援) <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアパスポートについて、位置付けはできたので、どのように効果的に活用していくかが課題。 ・ゲストティーチャーについては継続して実施。卒後につながる授業づくりをしていく。 ○視点4(地域等との協働) <ul style="list-style-type: none"> ・学校間交流について、活動の意義を広めるまでは至らなかったが、事前計画や打合せを計画的に行い、交流の目的を明確にしていきたい。 ○視点5(学校管理・学校運営) <ul style="list-style-type: none"> ・研修時間の確保のためにも業務改善を進める。 ・業務支援チームを活用の活用推進に向け、依頼できる内容や依頼方法の周知、依頼方法の改善を行う。 <p>【各学部より】</p> <p>小中学部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視点1について、学校間交流の工夫、教科横断的な視点での授業、研究で学習内容表の整理を行った。 ・視点3について、外部講師を活用した授業は学校生活では体験できない授業を。 ・視点4について、交流学習では一緒に楽しむ工夫を行った。GREEN×EXPOに関連して地域とつながりをもてた。 <p>高等部(肢体不自由教育部門)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視点1では、タブレット端末の活用について検討と実践を行った。 ・視点2では、ケース会や相談、授業支援を通じて専門職と連携を行った。 ・視点3では、自分について考える内容を設定し、卒後に身に付けたい力を目標と 	

	<p>した。</p> <p>高等部（知的障害教育部門）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視点1では、毎日取り組める体調確認や調べ学習や、協議・意見交換等でICTの活用における系統性ある事業実践の充実を図った。 ・視点3では、自立と社会参加を見据えた進路指導と支援の充実を図った。 <p>高等部（横浜緑園分教室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視点3では、職業体験を5カ所で展開したり日誌を改訂したりすることで、キャリア教育の充実を推進した。 <p>【アンケート結果について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より、アンケート結果について説明 <p>【ご意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分掌グループごとの発表もある方が良い。 ・評価の観点に沿って達成状況を書いた方が良い。 ・内容として細かい点がわかりやすくなった。アンケートの回答については色々な所から提出を求められると負担が大きくなる。回収する中で、皆で共有できる環境づくりも必要と考える。 ・アンケート結果について、教員と保護者の感じ方の違いは重要な課題。評価を生かして取り組めると良い。人権尊重に関連する部分については、教員と保護者の思いや願いの差から生じていることも想定される。 ・アンケートについて、教員の回収率が上がるようやり方等を検討すると良い。 ・交流学習について等、アンケート数字だけでなく、日頃から大切にしている関わり合いも今後継続できると良い。 ・防災について、いろいろな取組みをしている。PTAの防災委員がイベントを企画して実施できた。地域の方や二つ橋小学校の児童も参加できる環境があると良い。
	<p>（2）切れ目ない支援部会の取組報告</p> <p>【事務局より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料「令和6年度 切れ目ない支援部会」に沿って説明 <p>【ご意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路情報ミーティングについて、地域の学校を含めさらに多くの保護者の方の参加がある良い。 ・予算や決算等の資料について、学校が何に力を入れているかがわかるので、出せる範囲で示して頂けると良い。 <p>3 事務連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校が良いと思っていることと、地域が良いと思っていることの整理や相談の場として、これからもご協力をお願いしたい。
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度 三ツ境支援学校 第3回学校運営協議会議 開催要項 ・令和6年度 学校運営協議会委員名簿、本校参加者名簿 ・令和6年度 学校評価報告書（年間評価） ・令和6年度 学校評価報告書（年間評価）詳細版 ・令和6年度 各学部の取り組み（パワーポイント資料） ・令和6年度 学校評価アンケート集計結果 ・令和6年度 学校評価アンケート結果経年比較 ・令和6年度 会切れ目ない支援部会（パワーポイント資料）